

Minami Kyushu University Syllabus

授業計画 【第11回】	児童発達支援事業所モジラアルク管理者による講義
授業計画 【第12回】	障がい者支援施設 モジラテラス 管理者による講義
授業計画 【第13回】	児童発達支援センター ぴゅあはーと施設長による講義
授業計画 【第14回】	障がい者支援施設 こころ 施設長による講義
授業計画 【第15回】	社会福祉施設に就職が内定した4年生との交流会。 直前指導の実施。
授業の到達目標	1. 児童福祉施設での保育体験を通して、保育士として必要な技術、能力、資質を習得する。【姿勢・志向性の育成】 2. 子ども、家庭、地域の生活実態にふれて、子ども家庭福祉ニーズに対する理解を深める。【コミュニケーションスキルの育成】 3. 人間らしさを擁護し促進する態度、人の育ちや地域の育ちを支援する実践力を習得する。【生涯学習力の育成】
学位授与の方針 (DP)との関連	2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外学習【予習】	実習日の目標ならびに課題設定をするための学習を30分すること。
授業時間外学習【復習】	指導者からの資料等もとにふりかえりをすること。また、反省点や課題を整理するために15分程度の復習をすること。
課題に対する フィードバック	最終試験は評価後、返却及び解説をします
評価方法・基準	1) 最終試験50点 2) リアクションペーパー・レポート20点 3) ワークショップ・授業中の態度等学習意欲30点
テキスト	①保育実習日誌 ②保育実習の手引き 適宜レジュメを配布する。
参考書	「施設実習ガイド」 保育者として成長するための事前事後学習 萌文書林
備考	